

広報



たかのす

TAKANOSU

平成10年
し 師 走

私
た
ち
は
ふ
る
さ
と
が

大
好
き
で
す

た か の す は ふ る さ と が



'98 12/15



7月18日、待望の一番機が飛びたちました

『広報たかのす』で この一年をふりかえる

平成10年はこんな年でした

何かと話題の多かった平成10年もあと半月で終わろうとしていますが、皆さんにとってはどんな年だったでしょうか。

今年は、和歌山の毒物入りカレー事件でたくさんの人が被害を受けるなど暗い事件もありましたが、プロ野球横浜ベイスターズの38年ぶりの日本一や女性宇宙飛行士向井千秋さんの二度目の宇宙での活躍など、明るい話題で新しい年を迎えようとしています。

一方、町に目を向けると、地域住民待望のあきた北空港が7月18日に開港し、ケアタウン施設も12月中には、ほぼ完成するなど『たかのす新時代』の幕開けを象徴する記念すべき年となりました。そんな一年を広報に掲載された話題を中心にふりかえてみましょう。

一月(睦月)

- 1日 元旦恒例の『ぱりじよつこ』今年は西軍の勝ちで「商売繁盛」
- 1日 親子連れなど約250人が参加して第17回元旦馬拉ソンが開かれる
- 3日 プロ野球西武ライオンズに移籍した中嶋聡選手の



- 4日 鷹巣町消防団出初式が行われる
- 7日 鷹巣町と町内5郵便局による「災害時における協力に関する覚書」の調印式が行われる
- 15日 大太鼓の里ぶつさん館で小正月行事「どんと祭り」が行われる
- 18日 中山千夏氏らを招いて

二月(如月)

- 「鷹巣町縄文シンポジウム」がたかのす風土館で開催
- 19日 第10回鷹巣町新春農業振興サミットが開かれる
- 25日 第36回町民スキー大会が開催
- 5日 JA鷹巣町青果物生産者大会が開かれる
- 10日 七日市葛黒地区の小正月行事「火祭りかまくら」が行われる
- 11日〜12日 もちつこ市が大太鼓の館駐車場が開かれる
- 18日 第1回高鷹大学学園祭が開かれる
- 20日 鷹巣町米消費拡大推進大会が開かれる
- 21日 鷹巣町スポーツ表彰式典が行われる

22日 鷹巣町商工会青年部主催「雪づけまつり・雪んこフェスタ'98」が米代児童公園で開催
 25日 デンマークからビエグット・ミケルセン氏を招いて、スペシャルトーク「痴呆性老人のケア」が中央公民館で開催

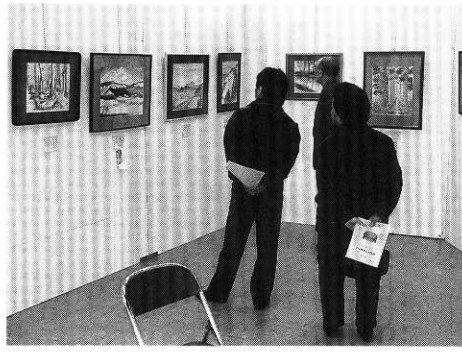


28日 第33回読書感想文コンクール・第1回読書感想文コンクール表彰式が開催

三月(弥生)

3日 鷹巣町高齢者交通安全対策推進協議会が設立
 5日 平成9年度中央公民館定期講座「閉講のつどい」が開かれる
 9日 町議会3月定例議会が開会(20日閉会)

10日 高鷹大学卒業式並びに修了式が行われる
 13日~15日 鷹巣町芸術文化協会主催の第9回鷹巣町美術展覧会(町展)が中央公民館で開催



四月(うづみ)

2日 秋田県埋蔵文化財センター秋田北分室の開所式が行われる
 3日 北部学校給食センターのオープン式典が行われる
 5日 春の火災予防運動初日、中央公園で町消防団・婦人消防隊の一斉放水訓練が行われる
 6日 春の交通安全運動が始まる(15日まで)
 7日~17日 「ケアタウン探険隊」が行われ、600人

を超える人たちがモデルルームを見学した



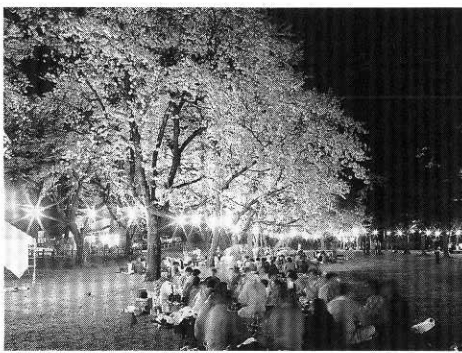
15日 高野尻町営住宅改築のためのワーキンググループが発足
 19日 春のクリーンアップ
 23日 綴子農村公園開園式が行われる
 25日 第36回河田杯マラソン大会が約300人の参加で



行われる
 29日 吉野の郷まつりが開かれ、たくさんの家族連れでにぎわった
 29日 春の叙勲受章者が発表され、前鷹巣町教育長の佐藤秀男氏(小森)が教育功労で勲五等双光旭日章を受章された

五月(さつき)

1日 町営放牧場の入牧式が行われる
 4月26日~5月5日 鷹巣中央公園桜まつりが開かれ、たくさんの人でにぎわう

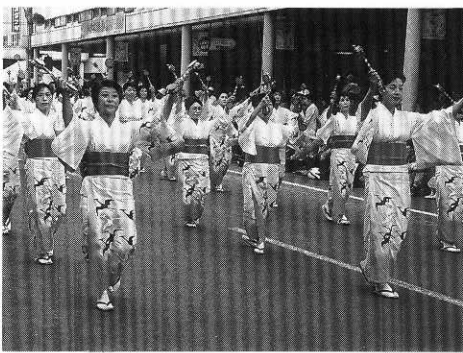


13日 平成10年度高鷹大学入学・開講式が開かれる
 21日 鷹巣町公共下水道事業の供用開始を祝う通水式が行われる

25日 保健補導員・結核予防婦人会指導員大会が保健センターで開催
 27日 平成10年度中央公民館定期講座「開講のつどい」が240人の受講者が出席して開催される
 29日 第6回鷹巣町育樹祭が慶祝森林自然公園で開催

六月(みなづき)

1日 竜ヶ森山開きが行われ、夏山登山の安全を祈願
 1日 坊沢羽立地区で「ごみワーキンググループ」発足
 3日 ケアタウン探険隊報告会が中央公民館で開かれる
 7日 第14回ふるさと踊りと餅つこまつりが開催され、大勢の人たちでにぎわう



7日 大館北秋8市町村と北

秋田土木事務所などから約250人が参加して、米代川河川敷で水防訓練が行われる

10日 町議会6月定例議会が開会（22日閉会）

14日 あきた北空港開港記念イベントが開かれ、雨模様のため約2万6700人の人たちが詰めかけた

23日 あきた北空港アクセス道路開通記念シンポジウムが広域交流センターで開催
24日 あきた北空港アクセス道路東西線（あきた北エアポートライン）の開通式と渡り初めが行われる



26日～27日 集中豪雨で雨量が126ミリにも達し、各河川は警戒水位を大きく超え、道路や水田の冠水、床下浸水など大きな被害をも

たらし



七月（ふたつき）

9日 交通安全子ども自転車大会で竜森小が全県優勝し2年連続全国大会に出場
12日 町内各分団員約300人が参加して「鷹巣町消防訓練大会」が開かれる
13日 あきた北空港敷地内に建立された「竣工記念碑」と「湯車集落移転碑」の除幕式が行われる
14日 社会を明るくする運動の集会と街頭パレードが行われる
15日 西小のアルミ缶回収活動で7台目の車イスが町社会福祉協議会に贈られる
16日 中心商業地の活性化を考える「商業地開発ワーキ

18日 待望のあきた北空港が開港し、記念式典や初便行事などに、たくさんの人たちが訪れた



19日 あきた北空港の開港を記念して、町民祝賀会が鷹巣体育館で開催される
19日 あきた北空港開港記念米代川花火大会が米代川河

川敷で開かれ、大勢の観客でにぎわう
22日 デンマーク在住のブングード孝子氏による福祉講演会が開かれる
28日～30日 ホークスサミット10周年記念事業「こども交流inたかのす」が開かれ、全国5市町から集まった小学4年生55人が野外活動などで交流した

八月（はつき）

6日 日本ジャンボリーにご臨席された皇太子殿下があきた北空港から帰京された
7日 地域福祉センターに設置した、感覚の庭「カリタス」の開園式が行われる
14日 町出身者と町民の親睦と情報交換の場である「ふるさと交流プラザinたかのす」が開かれる
14日～15日 町民盆踊り大会が開かれる
15日 新成人（対象者338人）が参加して鷹巣町成人式が行われる
20日 第8回鷹巣町ひまわりコンクール審査会
23日 第36回町民体育祭とバレーキュー交流会が町民約2千人が参加して開かれる

30日 あきた北空港イベント広場に約6千人の大観衆を集め「大響祭'98」が開催



九月（ながつき）

3日 北東北地域連携フォーラムがたかのす風土館で開かれる
4日 第18回鷹巣町発明工夫

展審査会

8日 平成10年度鷹巣町花だ
んコンクール審査会

8日 町議会9月定例議会が
開会（21日閉会）

12日 鷹巣中学校創立40周年
記念式典が行われる

13日 町出身の直木賞作家、
故渡辺喜恵子さんをしのぶ
会が行われる

13日 鷹巣地区敬老式

15日 七座、坊沢、綴子、栄
沢口、七日市地区敬老式



20日 クリーンふるさとデー
で全町一斉にクリーンアッ
プが行われる

21日 秋の全国交通安全運動
が始まる（30日まで）

27日 第10回記念100キロ
チャレンジマラソンが過去
最高の1635人が参加し
て行われる

十月（神無月）

3日～4日 国際ロータリー
第2540地区年次大会が
鷹巣体育館で開かれる

9日～10日 「第5回全国在
宅ケアサミットinたかのす」
が全国から約千人が参加し
て開かれる



10日 米代川エリアフエステイ
バルが駅前イベント広場で
開かれる

10日 「町民健康の集い」が
開かれる

10日～11日 秋田内陸縦貫鉄
道全線開業10周年記念イベ
ントが行われる

11日 全国地域安全運動が始
まる（20日まで）

15日 「地方分権推進フォー
ラムin北秋田」が広域交流

センターで開かれる

16日 鹿角・大館・北秋田公
開保育研究会が開かれる

17日 全国から農業の鉄人た
ちを招いて「アグリンピッ
ク'98」が開かれる



26日 架け替え工事を進めて
いた新「栄橋」が完成、開
通式と渡り初めが行われる

31日 花田大四郎さん（南鷹
巣）に防衛庁長官から感謝
状が贈呈

31日 平成10年度鷹巣町芸術
文化奨励賞受賞式

31日 参議院議員で歌手・女
優の沢たまき氏を講師に文
化講演会が開かれる

十一月（霜月）

10月31日～11月3日 第30回
鷹巣町文化祭（第15回産業祭

は1日まで）が開催



3日 秋の叙勲受章者が発表
され、勲五等瑞宝章に地方
自治功労の畠山喜代治氏
（綴子上町）、勲六等単光
旭日章に消防功労の會田茂
氏（前山）と松尾猛氏（太
田）が受章

4日 脇神地区農業集落排水
事業の竣工祝賀会が開催

10日 「臨空都市」たかのす

のこれからを考えるシンポ
ジウム」が開かれる

13日 鷹巣町社会福祉大会と
老人福祉大会が開かれ、ダ
イヤモンド婚や金婚、福祉
功労者の方々が表彰される

13日 東京便一日二往復化を
めざして「たかのすあに新
時代の翼」第一陣が八丈島
へ向けて出発

15日 伊勢堂岱遺跡の発掘調
査現地報告会が開かれる

19日 鷹巣町海外研修団（団
長Ⅱ岩川徹町長）一行18人
がデンマークとドイツに向
け元気に出発（30日帰町）

23日 鷹巣祇園大鼓審査会が
たかのす風土館で開かれる

十二月（師走）

6日 第2回高鷹大学学園祭
が開かれる

8日 町議会12月定例議会が
開催

13日 第16回公民館まつりと
生涯学習交流会が開催

いろいろなことがあったこ
の一年、みなさんにとっては
どんな年だったでしょうか。
よい年をお迎えください。

『介護保険施行に関する決議案』を採択 福祉自治体ユニットが厚生大臣に申し入れ

11月16日、福祉自治体ユニットの第2回総会及び設立1周年記念シンポジウムが、東京のabc会館で開催されました。

福祉自治体ユニットは、「住民サイドの福祉行政を進める市町村長の会」として、昨年11月に全国81の市町村長が参加して設立されたもので、岩川町長が4人の代表幹事のひとりとなり、これまで、調査・研究や国への提言、市町村間の交流・連携活動を行ってきました。

設立1周年を迎え、会員も134人となり、現在は介護保険制度の施行に向けた準備を中心に活動を進めています。

総会のなかで、岩川町長は「今後は、介護保険だけでなく地域のケアシステムのあるべき姿を住民参加に

より発展的に考え、自治体から情報を発信しながら、福祉社会づくりを進めていかなければならない」とあいさつしました。

市町村の責任で 介護の社会化を

総会では、これまでの活動報告がされた後、介護保険制度の施行まであと1年半という時期に、介護保険がめざしている「介護の社会化を早急に進める」ことに消極的な動きがみられることから、『介護保険制度施行に関する決議案』が全会一致で採択されました。

この決議案は、大きく次の三点にまとめられています。

第一は、「家族介護の容認につながる家族への現金給付、家族ヘルパーへの介護保険の適用を行わないこと」です。

理由としては、介護保険制度は、家族介護からの脱却、介護の社会化を最大の目的のひとつとしてつくられました。介護保険は、介護を必要とする地域住民が介護サービスを受

けることの権利を保障するものであり、国や地方自治体には、住民の権利の実現をめざして、介護基盤の充実に全力を傾ける義務があります。

介護を行う家族への現金給付、家族ヘルパーに対する介護保険の適用は、このような介護保険の基本理念に反して、再び介護の負担を家族、とりわけ女性に押しつけることになりかねません。家族介護に安易に依存することは、自治体としての責任を放棄することに等しく、このような制度の導入は絶対に認められないと考えるためです。

第二は、「介護保険制度は、法律の規定にしたがい、2000年4月より施行するものとし、その延期は行わないこと」です。

その理由は、介護保険制度の円滑な施行にむけて、多くの市町村長が先頭に立ってその準備を進めているこの時期に、サービスの基盤整備の遅れを理由に施行の延期を求めるところは、自治体の首長として、あまりに見識のない行動といわなければなりません。

いま市町村長がなすべきことは、2000年の制度の施行にむけて、介護基盤の整備充実に全力を傾けるとともに、2005年、2010年にむけた中期ビジョンを示し、地域住民とともに介護保険を育てあげていくことにあると考えるためです。第三に、「関係する政令や省令を



岩川 徹 鷹巣町長

適正かつ迅速に定めること」です。理由としては、介護サービスの各種基準や介護報酬等、多くの政省令事項の審議、策定が遅れていることにより、市町村の介護保険事業計画の策定に支障をきたし、住民への十分な説明を行うことも困難となつて

いるためです。介護保険の基本理念に立つて、適正な政省令とするためにも、その検討を早急に積み重ね、主要な事項については、年度内に基本的に確定するように、強く求めています。

なお、この決議案は、総会の翌日に岩川町長など代表幹事が厚生省を訪れて、宮下創平厚生大臣に申し入れを行いました。これに対し、宮下大臣は「介護保険制度は、2000年4月には絶対にスタートさせたい」と語りました。

介護基盤整備への 国の責任は

つづいて行われたシンポジウムでは、国会議員として、自由民主党の衛藤晟一氏、民主党の朝日俊弘氏、公明党の榎谷敬悟氏、福祉自治体ユニットから、岩川町長、北良治北海道奈井江町長、光武頭長崎県佐世保市長、市民代表として、介護の社会化を進める一万人市民委員会運営委員長・地方自治総合研究所政策研究部長の池田省三氏の各氏をパネラーに、介護の社会化を進める一万人市民委

員会代表・さわやか福祉財団理事長の堀田力氏をコーディネーターとして「基盤整備に対する国の責任をどう具現化するか」と題した公開討論が行われました。

このなかで、国会議員からは、衛藤氏が「政府自民党は、今回の補正予算のなかで、基盤整備として高齢者生活福祉センターの整備など、高齢者の住まいとしては小規模住宅化（グループプリビング化）を進め在宅サービスを展開するとともに、高齢者ケア付き住宅（シルバーハウジング）も検討している」と語りました。



自由民主党
衛藤 晟一氏

朝日氏は保険料について「各市町村では、住民に情報を公開し、サービス内容について議論してもらう必要がある。また国としては、医療保険・医療制度の改革の枠組みのなかで配慮していかなければならない」



民主党
朝日 俊弘氏



公明党
榎谷 敬悟氏

と述べました。

また、榎谷氏は「介護保険の基盤整備は、介護報酬の枠内のみで解決すべきではなく、別枠の補助金などで対応していくべきではないか。介護報酬の設定に関しては、民間事業者が参入できる水準とすること、福祉職の俸給の位置付けを考慮することが重要」と語りました。



コーディネーター
堀田 力氏

これを受けて、池田氏は「基盤整備については、ケアハウス、グループホームなど、在宅サービスのための施設を整備すべき。介護報酬については、サービス量や利用料にも配慮しなければならぬ。医療系サービスの問題については、基本的に医療保険の枠組みのなかで解決すべきで、このままでいけば、社会的入院を解消しようとした介護保険の負担となり、介護保険の信頼性が失われ

てしまう」と語りました。

また岩川町長は、鷹巣町の在宅サービスの状況を報告しながら「介護保険が導入されても、サービスの提供に大きな問題は生じない。ケアハウスやシルバーハウジングなど、制度ごとにばらばらに考えるのではなく、高齢者の住環境がどうあるべきかというところから解決方法をみつけていくべきではないか」と意見を述べました。

たれ幕を掲げて 介護保険をアピール

この日の総会、シンポジウムを通じて、住民の側に立った介護保険制度となるように、各市町村は住民とともに努力を重ねていかなければならないという結論に達しました。そして、福祉自治体ユニットに加盟する各市町村では、その意識啓発のため『介護保険制度がはじまります』というたれ幕や看板を庁舎に掲げることにしました。

これを受けて鷹巣町では、介護保険制度の施行から500日前にあたる11月18日、役場庁舎にたれ幕を掲げ、介護保険をアピールしました。



役場庁舎に掲げられたたれ幕

杏っ子共同作業所が設立10周年 社会参加と福祉向上をめざして

鷹巣・阿仁地域精神障害者家族会「杏の会」(石川昭八会長)の「杏っ子共同作業所」の設立10周年記念式典が、11月20日、鷹巣阿仁広域交流センターで開かれ、杏の会会員や協力事業所、ボランティアなど、関係者およそ40人が出席しました。

「杏っ子共同作業所」は、知的障害者が仲間同士の交流を深めながら作業訓練や生活指導を通して社会参加をめざすことを目的に、昭和63年9月に県内3番目の施設として開設されました。

これまでに延べ46人が通所しており、町内のゴム製品製造会社の協力により、不良品の選別などの作業訓練や生活訓練を行っています。

記念式典では、はじめに石川会長が「共同作業所はゼロからの出発だったが、多くの人に支えられて運営してこることができた。作業所で



さらなる発展を誓った杏っ子共同作業所10周年記念式典



3名の指導員に感謝状が贈られました

は、毎日なごやかな雰囲気の中かで作業に取り組んでいます。知的障害者への福祉はまだ不十分な面も多く、歩みは遅くても、本当の意味での社会参加をめざして、今後も活動していきたい」とあいさつしました。

つづいて、来賓として出席した岩谷助役が「10年間ご苦労されたと思うが、これから本当によかったと思える社会環境づくりが始まる。ともに手をたずさえて、お互いがんばっていきましょう」とお祝いと励ましのことを述べました。

またこの日は、協力事業所と、これまで親身になって知的障害者の指導にあたってこられた鎌田精子さん、佐藤ミヤさん、小笠原妙さんに感謝状が贈られました。

そのあと、祝賀会が行われ、出席者はこれまでの歩みをふり振り返りながら、作業所のさらなる発展と知的障害者の社会参加や福祉向上への誓いを新たにしていきました。

町長日誌

11/16
30

16日(月) 福祉自治体ユニット第2回総会並びに設立10周年記念シンポジウムに出席。

17日(火) 福祉自治体ユニット代表幹事として厚生省を訪れ「家庭介護への安易な依存は、基礎自治体としての責任放棄に等しく、断じて認められない」とする要請文を宮下創平厚生大臣に手渡し、「民間のマンパワーを確保するためにも、早く介護報酬を決めてほしい」と話した。

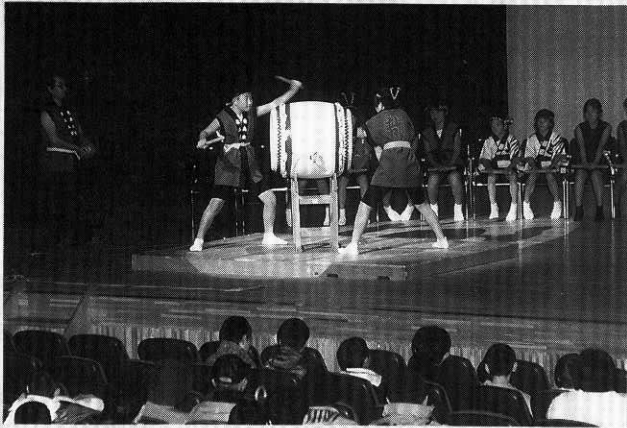
17日(火) 商業地開発ワーキング全体会に出席し、「昨年からの活性化や旧町を守る方策として論議してきたコンパクトシティは、実現性の高い、良い方向であることが確認できた。事業導入も視野に入れながら、方向を出してくればと思う。すぐにはできないものは行政と一緒に進んで、すぐやっていただきたい」とあいさつし、ワーキンググループの成果に期待を込め激励した。

18日(水) 決算特別委員会に出席。

18日(水) 介護保険500日カウンタダウンセミナーに出席し「住民への周知徹底を図ると共に、自治体の決意を新たにする機会になる」と述べ、介護保険制度をアピールした。

18日(水) 町営スキー場ヒュッテ建設ワーキンググループ第1回会合に出席し「スキー場を管理する今泉地区の皆さんも、大会を運営するスキークラブも当事者。ヒュッテをどうしたらよいか、皆で考えてほしい」と述べた。

19日(木) デンマーク、ドイツの研修視察に出発。
30日(月) 研修視察地から帰国。



華麗なバチさばきを競い合う

— 第8回鷹巣祇園太鼓審査会 —

鷹巣祇園太鼓振興会（今立明代表）主催の第8回鷹巣祇園太鼓審査会が11月23日、たかのす風土館で開かれ、各地区から参加した約200人の子どもたちが、日頃きたえた華麗なバチさばきを競い合いました。

審査会では、はじめに今立代表が「第1回の発表会から数えると、今年で10回目になります。子どもたちが一生懸命に練習した成果をじっくりみてください」とあいさつしました。そのあと、個人演技や団体演技などが行われ、ステージでは、いずれもレベルの高い演奏ばかりで、審査員は採点に頭を悩ませ、一人ひとりの演奏が終わるたびに会場からは大きな拍手が送られていました。

中嶋喜代さんに文部大臣表彰 — 社会教育への功績が認められ —

11月26日、東京千代田区東條会館において文部大臣表彰の授賞式が行われ、中嶋喜代さん（住吉町・77歳）が社会教育功労賞を受賞しました。

社会教育の振興に功績のあった全国の91人が表彰されたもので、秋田県からは2人が受賞しています。

中嶋さんは、現在婦人団体連絡協議会長として町の発展と活性化に尽力されており、特に、中嶋さんが中心となって開催している「ふるさと踊りと餅つこまつり」は今年で14回目を数え、町の観光イベントとして定着しています。

受賞について中嶋さんは「私個人ではなく、みんなの活動が認められたもの。とてもうれしい」と話されていました。



多くの人との出会いが喜び

— 統計調査員 研修会 相馬文夫さんが体験発表 —

11月10日、県主催の平成10年度登録調査員研修会（県北ブロック）が開かれ、県北地区の統計調査員など約50人が出席しました。

平成12年には、農業センサスや国勢調査など大きな調査がひかえていることから、出席者たちは、調査員の心得についての講話や体験発表、意見交換などで研修を深めました。

このなかで、相馬文夫さん（住吉町）が10年間にわたる統計調査員としてのご自分の体験から「指定した日時に訪問しても不在の方がいて、何度も足を運ぶこともしばしば。しかし、多くの人と出会って交流できるのは、調査員でなければ味わえない喜び。健康な限り、これからもがんばりたい」と語りました。



あなたのまちの

ご紹介します

12月1日
(改選)

民生児童委員です

民生児童委員は、地域の身近な相談・支援者としての活動を行っています。地域の実態の調査把握や、住民の生活上の悩みや困りごとの相談を受けたり、福祉や保健の制度の情報提供などをおし、親身になってその問題解決に向けて努力します。

このたび、12月1日付けで民生児童委員及び主任児童委員が全国一斉に改選されるのでご紹介します。

民生児童委員

					
大山キミ 米代町	小野昭治 大町 (2,3,4,5,8)	長崎芳雄 大町(1,6,7)、中岱、 幸町、内幸町	佐藤弘 元町(7-12)、下家下	河田利一郎 元町(1-6)、下家下北、 西屋敷	氏名(敬称略) 担当区域 (丁目等)
					
佐藤勝雄 花園町 (1-7)	寺田栄子 材木町	澤田ミカ 松葉町 (8-13)	伊藤義直 松葉町(1-7)、北家後、 掛泥向	畠山洋子 住吉町 (7-12)	五代儀 日出男 住吉町 (1-6)
					
大川二郎 旭町 (9-14)	佐藤弘幸 旭町 (1-8)	川口レイ子 宮前町	布田麗子 東横町 (3,4,5,6,10,11)	永井亮 東横町 (1,2,7,8,9,12)	千葉工ミ 花園町 (8-20)
					
畠山菊雄 南鷹巣(31~33区) 8~19班、西陣場岱	河田雅三郎 南鷹巣(32~33区) 1~20班	花田ヒデ 南鷹巣(30~31区) 6~16班	長岐雄蔵 新舟見町(上家下、 帰道、愛宕下)	佐藤忠治 舟見町(本屋敷、小中 岱、小沼、西大柳岱他)	上田恭子 伊勢町
					
高橋アツ子 上町	斉藤彦次郎 太田 悪戸 前綱・中綱の一部	柳谷ワカ 摩当	亀山美津子 李岱、岩坂、大沢、田沢	畠山進 あけほの町 (中綱)	小塚和子 あけほの町 (前綱)



米 沢 キ ヲ 糠沢(一部)、昭和
 玉 造 千 鶴 子 糠沢(一部)、旭ヶ丘団地、向黒沢
 宮 野 房 子 大畑
 佐 藤 悦 子 岩谷、二本杉
 佐 藤 勝 則 小田、田子ヶ沢、松原
 堀 内 キ ミ 下町



村 上 ミ キ 掛泥、太田屋敷後
 阿 部 年 夫 新田中
 佐 藤 ミ 子 新田中(一部)、南田中
 工 藤 愛 子 田中
 佐 藤 典 子 前野
 根 本 邦 雄 大堤



畠 山 勘 助 藤株、小摩当
 佐 藤 ケ イ 脇神、上野
 神 成 雄 一 小森、中屋敷
 佐 藤 ミ ヅ 子 坊山、四渡、湯ノ岱
 宮 野 寅 次 郎 高野尻、高野尻団地
 松 尾 繁 古閑



佐 藤 ミ エ 子 妹尾館、中畑、大畑
 佐 藤 京 子 本郷、根木屋敷
 中 嶋 三 郎 小ヶ田、川口、湯車、佐助岱
 武 石 友 吉 舟場
 柏 木 清 一 舟場(一部)、米ノ岱、泉屋敷、赤川岱等一部
 小 塚 ト モ 子 堂ヶ岱、高村岱、石ノ巻岱



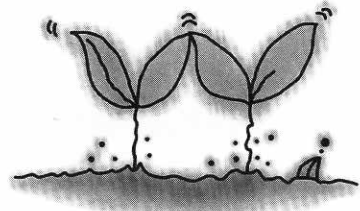
佐 藤 七 郎 深閑
 岩 本 二 三 男 岩脇、横瀬、吉野
 宮 腰 ヒ サ 品類、深沢、吉ヶ沢、下舟木
 藤 本 久 恵 明利又、松沢、上舟木
 畠 山 ト シ 子 三ノ渡、黒森、与助岱
 堀 部 ま り 子 葛黒、門ヶ沢



桜 庭 コ ト 蟹沢
 長 崎 輝 男 緑ヶ丘
 成 田 和 子 街道町、新屋敷
 成 田 成 男 上町、大町、黒沢
 津 谷 芳 男 羽立
 小 笠 原 冷 子 相善



成 田 重 昭 山城奎子 鈴木百合
 主任児童委員
 簾 内 藤 太 郎 今泉
 小 笠 原 容 子 前山



65号

福祉メモ

さすが「福祉の町」 全国在宅ケアサミット 「参加者の声」を聞く

福祉のまちづくりワーキンググループ福祉行政サービス

10月9～10日、当町の風土館において開催された第5回全国在宅ケアサミットの状況については、広報11月1日号、11月15日号で紹介されています。

そのとき、全国各市町村から参加された方々にアンケートをおねがいしたら、多くの回答がありましたので、その中から次の文を紹介します。

《東京都 調布市》

○内容とあわせ、講師陣のすばらしさに感動しました。どの話もすべてわかりやすく、今までのモヤモヤが晴れた気がします。

○内容の豊富さから時間が追せ追せになるのはしかたがなと思います。それにしてもスムーズな運営に感心しました。

○住民参加の運営がとても心地よかったです。町のみならずから歓迎されていることを体中に感じることができました。

《栃木県 宇都宮市》

○介護保険制度の内容をわかればわかるほど難しいが、やりがいのある仕事と感じます。

○もつと時間があるといい（制度導入まで、シンポジウム）と感じます。

○シンポジウムの運営にかなり年配の方々がボランティアの腕章をして動いている姿勢を見ると、鷹巣町の福祉にかける意気込みを強く感じます。

《岩手県 遠野市》

○テーマと人選と、それに対応、従事する人（町民、特にワーキンググループの人達の雰囲気）が非常にマッチしていた。今まで4回も参加したが、一番いいサミットと思う。

○実年ボランティアの皆さんの対応が素晴らしく、さらにもとても暖かかった。（とん汁だけではなく・・・）

○町全体で、町村長が先頭になって皆でこれを成功させようとする、やる気が伝わってきた。今回のサミットの大成功を心からお祝い申し上げます。

《新潟県 関川村》

○収入役以外5名参加

○かねてより貴町に関しては「福祉の町づくり」ということで関心がありました。しかし私共8000人弱の村に参考になるか、との思いもありました。今回、①すぐできること。②工夫すればできること。③予算化すればできること。の話をおこれからのエネルギー源として推進していきたいと感じました。反面、良くできた話だけでなく、どんなに努力してもできない自治体の話も聞きたかったです。

《新潟県 巻町》

○池田省三さんの「給付がないから保険を創る」という講演中の言葉が大変参考になりました。

○試行錯誤しながら作業を進めている今、よい示唆を与えていただきました。

○先進的に取り組んでいる自治体報告は参考になり、進め方の糸口を見つけるきっかけとなった。配食サービス、国保との関係、ヘルパーの位置づけなど参考になりました。

○先進的に取り組んでいる自治体報告は参考になり、進め方の糸口を見つけるきっかけとなった。配食サービス、国保との関係、ヘルパーの位置づけなど参考になりました。

【取材】第1班

佐藤 弘幸

長崎 久

小野 昭治

堀部 秋子

嶺脇 友一

12月の健康ごよみ

◎お問い合わせ
鷹巣町保健センター ☎62-6666

※特に場所の指定のない日程はすべて保健センターで行います。

平成10年度 第5回 生き生き健康教室

日時 12月17日(木) 午後1時～3時

- 「健康づくりと運動」
～運動を長続きさせるコツ～
スポーツコンサルタント 柴田栄宣氏
(健康運動指導士)

健康相談

◎定例健康相談(保健センター)

日程 24日(水)
時間 午前10:00～12:00 午後1:00～3:00
内容 健康相談、血圧測定、尿検査
健康教育「お酒と肝臓」

◎いきいき健康相談(鷹巣町訪問看護ステーション)

日程 毎週火金 午前9:30～午後4:00
(12月29日、1月1日を除く)
内容 血圧測定など

夜間当番医(夜間診療)日程表

(午後6時30分～9時)

日	曜	医療機関名	電話番号
15	火	奈良 医院	62-1146
16	水	藤原 医院	62-2882
17	木	佐藤外科消化器科医院	62-1420
18	金	佐々木産婦人科医院	63-0105
19	土	盛岡 外科 医院	62-1101
20	日	戸嶋産婦人科医院	62-1123
21	月	としま 医院	62-1267
22	火	近藤 医院	62-1155
23	水	北秋中央病院	62-1455
24	木	遠藤クリニック	63-0515
25	金	たむら内科クリニック	63-2700
26	土	津谷内科	62-2261
27	日	奈良 医院	62-1146
28	月	佐藤外科消化器科医院	62-1420
29	火	藤原 医院	62-2882
30	水	石川耳鼻咽喉科医院	62-1400
31	木	北秋中央病院	62-1455

◎ 応急の診察を要する患者。
◎ 往診はしておりません。
◎ 仕事や職場の都合で夜間診療を受ける場合は、診療に

※ 年齢・病気の病状にかかわらず当番医に電話等でご相談ください。

妊婦の方

◎母子健康手帳交付と第1回母親学級

日程 21日(月)・1月5日(火)
時間 受付 午後1:00～1:10
終了 午後3:00頃
持参 印鑑

キッズパーク(子育てサークル)

日程 21日(月)
時間 午前10:00～11:30
内容 クリスマス会
参加希望の方は、12月18日まで保健センターへご連絡ください。

平成10年8月生まれのお子さんのいる方

◎4か月児健康診査

日程 22日(火) 受付 午後1:00～1:10
持参 母子健康手帳・アンケート票
バスタオル

平成10年5月生まれのお子さんのいる方

◎7か月児育児相談

日程 22日(火) 受付 午前9:30～9:40
持参 母子健康手帳・アンケート票
バスタオル

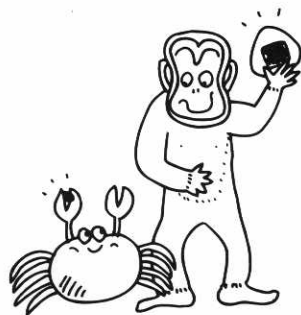
生命の貯蓄体操の日程

◎各会場の日程と時間

(午前9時半～11時半)
鷹巣町保健センター 21日
綴子基幹センター 16日
坊沢公民館 16日
七日市基幹センター 17・24日
葛黒林業センター 17・24日
青葉荘 18・25日
(午後7時～9時)
地域福祉センター 16日
沢口林業センター 17・24日
栄生活改善センター 21日

● 生命の貯蓄体操初心者教室 ●

日時 16日(水)、24日(木)
時間 午前9:30～11:30
場所 坊沢公民館



第234回読書感想文コンクール

●● 読書感想文

応募資格 応募者は、原則として鷹巣町に在住している方、または通勤通学している方とし、次のように区分します。

- a 小学校の部（3年生以上で学年ごと）
- b 中学校の部（学年ごと）
- c 高校・一般の部
- d 親子読書の部

応募規定 読んだ本（作品）についての感想を綴ってください。ただし、教科書、雑誌は対象外とします。応募作品は未発表のもので一人1点に限ります。

字数及び用紙 400字詰原稿用紙をご使用ください。小学校の部は原稿用紙3枚以内とし、その他の部については5枚以内とします。作品には、応募票に必要事項を記入し添付してください。（※応募票は各学校、図書館、各公民館にあります）

●● 読書感想画

応募資格 町内の小学校、幼稚園、保育園に通園通学する児童・園児
小学校の部（1・2年生で学年ごと） 保育園・幼稚園の部（年長児）

応募規定 小学校の部は、課題とする図書は自由です。読んだ本（作品）についての感想を絵に描いてください。保育園・幼稚園の部は次の課題図書の中から一つ選んで感想を絵に描いてください。

＜保育園・幼稚園の部の課題図書＞

- ①おおきなかぶ
- ②はらぺこあおむし（エリック・カール）
- ③昔話ももたろう
- ④昔話さるかに
- ⑤てぶくろ（ウラケ民話）

画材及び用紙 四つ切り版の白画用紙を用い、画材は自由とします。作品には、応募票とコメント票（画を書いた子どもからのコメント）に記入し添付してください。（※各票は各小学校、各園、図書館と各公民館にあります）

●● しめきり応募先など（共通）

応募先等 鷹巣町材木町2番3号 鷹巣町立図書館（たかのす風土館内）
※小・中・高校生は、所属する学校を通じて、幼稚園・保育園は所属する園を通じてご応募ください。

しめきり 平成11年1月25日（月）

表彰 特選、入選、佳作とし、賞状と記念品を授与します。

※平成11年2月27日（土）たかのす風土館ホールで表彰式を行います。

主催 鷹巣町教育委員会・鷹巣町読書会 **後援** 秋北新聞社・県北新聞

◎お問い合わせ 鷹巣町立図書館（ファルコン） ☎62-3311



ご協力お願いします

の除雪と雪の処理 について



いよいよ本格的な冬の到来です。雪の除排雪は冬期間のたいへんな作業ですが、車や歩行者の安全でスムーズな通行を確保するため、次の事項を守り、処理をお願いします。

ご協力ください!!

- 路上に駐車しないでください。(除雪車が通れなくて困る場合があります)
- 道路に雪を出さないようにしてください。(交通事故などの原因にもなります)
- 家の出入口付近に歩道がある場合は、歩行者や車の通行の支障にならないようにしてください。
- 屋根からの雪が路上に落下しないようにお願いします。
- 雪囲いなどは道路にはみ出さないようにしてください。
- 雪の重みなどで路上にはみ出た枝は通行上大変危険ですし、除雪車の接触により折れる場合があります。あらかじめ枝払いをお願いします。
- 排雪のため上げた側溝のフタは、終了後すぐに元に返してください。(歩行者・自動車等の事故のもとになります)

雪の捨て場所は?

雪捨ては、次の指定箇所へお願いします。(雪以外のゴミ等は絶対捨てないようにお願いします)

- ① 鷹巣橋下流 650メートル
- ② 今泉橋上流左岸 10メートル
- ③ 前山橋下流右岸 10メートル
- ④ 綴子橋上流左岸 10メートル
- ⑤ 綴子橋下流、柳中橋間 200メートル
及び柳中橋下流 100メートル間
- ⑥ 小猿部橋上流左岸 10メートル
- ⑦ 中屋敷橋上流左岸 10メートル
- ⑧ 七日市横瀨橋下流 10メートル

ゴミ集積所付近の除雪管理 についてもお願いします

雪のためにゴミ集積所が狭くなると、各家庭から出されるゴミが集積所から離れたところに置かれ、収集作業に支障がでることになります。

冬期間は、集積所の状況をよくご覧になり、集積所のスペースを確保するため、集積所付近の除雪管理をお願いします。

Q & A

(役場建設課から)

- Q: 朝起きたら雪が積もっているのに、なぜ除雪車が来ないのですか?
- A: 早朝の除雪車の出動は午前3時の降雪状況で判断しますが、出動してから4時間ほど(通勤ラッシュ前)で終了できるような作業範囲で行っています。早朝の確認以降や除雪後の降雪については、交通渋滞や安全面から、8時30分以降の日中除雪で対応しますのでご理解を。

◎お問い合わせは

- 【国道7号】 建設省能代工事事務所大館出張所
(☎0186-49-0321)
- 【国道105・285号、県道】 北秋田土木事務所 (☎62-3111)
- 【町 道】 鷹巣町役場建設課 (☎62-1111)

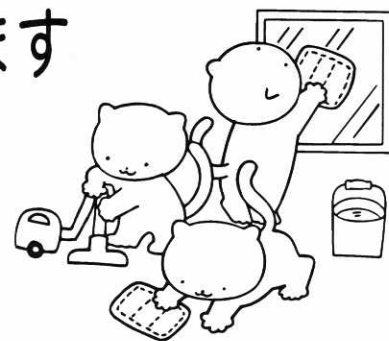


年末年始の役場や施設の休みについて 皆さまのご理解とご協力をお願いします

年末年始の期間、役場や各施設など次のとおり休みますので、皆さまのご理解とご協力をお願いします。

なお、役場での各種証明書などの交付手続きはあらかじめ12月28日(月)まで済まされるようお願い申し上げます。

「●」は休みの日です。それ以外は平常どおり行います。



役場・中央公民館	鷹巣体育館	湯ノ岱温泉	大太鼓の館	地域福祉センター	竜森コミュニティーセンター	青葉荘	図書館	ファルコン・子供風土記館	ゴミの埋立地	ゴミの収集	
											28日(月)
●	●		●	●	●	●	●	●			29日(火)
●	●		●	●	●	●	●	●			30日(水)
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	31日(木)
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	1日(金)
●	●	大太鼓 叩き初め	●	●	●	●	●	●	●	●	2日(土)
●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	3日(日)
					●	●					4日(月)
											5日(火)

水道の検針日の変更

水道の検針日を12月25日(金)～27日(日)に変更します。

冬期間の、メーターのまわりの除雪にご協力ください。犬などのペットを飼われているの方は管理にもご配慮をお願いします。

し尿の汲み取りは、

12月31日(木)午後～1月3日(日)
まで休みとなりますので、ご協力をお願いします。



中央公民館

☎62-1130

- 12・18 (金) 手打ちそば講習会 10:00~
- 12・19 (土) 公開講座「ふるさとの歴史教室」
内容 中世前期の女性
講師 寺田ヤシ氏 13:30~15:00
- 12・20 (日) 国際交流クリスマスパーティー 13:00~
- 12・23 (水) 秋の叙勲祝賀会 14:00~
- 1・7 (木) 新春交流会 (商工会主催) 15:00~



ファルコン

☎62-3311

- 12・19 (土) ピアノ発表会 (ルンビニ幼稚園)
無料/自由 13:30~17:00
- 12・23 (水) 鷹巣混声合唱団クリスマスコンサート
500円/自由 14:30~16:00
- 12・26 (土) 鷹巣阿仁地区アンサンブルコンテスト
無料/自由 9:30~12:30
- 1・5 (火) 1999年世紀末ライブ in ファルコン
前売400円/自由 18:00~21:00
- 1・9 (土) ファルコン自主事業
「N響メンバーによるニューイヤーコンサート」
前売一般2000円 高校生以下1000円/自由
18:30~20:00



スポーツ

☎62-3800

- 12・25 (金) 町営薬師山スキー場開き
薬師山スキー場

12/19 (土) スペシャル

14:00~15:00

おぼろしでこい

内容
人形劇「三まいのおふだ」
エプロンシアターなど
手作りおやつのおみやげもあるよ!

国際交流 クリスマスパーティー

- 日時 平成10年12月20日 (日) PM1時~3時
- 会場 鷹巣町中央公民館ホール
- 会費 外国人・大人1,000円
小学生以上は500円
- プレゼント交換 大人も子供も、プレゼント交換に参加する人は一人1個500円程度の物を持参して下さい。
- ◎連絡先 生涯学習課文化・遺跡係
マークスミス ☎62-1111内線426

チャレンジコース4km ファミリーコース2km

第18回元旦マラソン

参加募集

- 期日 平成11年1月1日 (金)
参加受付午前9時00分~ 開会式午前10時00分
スタート時間 (予定)
【2km】午前10時30分 【4km】午前10時50分
- 集合場所 鷹巣町中央公民館
- ◎申し込み 平成10年12月24日 (木) まで参加申し込み用紙に記入し、鷹巣体育館まで
☎62-3800 FAX可 (☎62-3801)
- 参加料 300円 (ゼッケン代として当日納入してください)

※当日の申し込みも可能ですが、完走証に名前が記入されません。

- 主催 鷹巣町陸上競技協会
- 後援 鷹巣町 鷹巣町教育委員会
(財) 鷹巣町体育協会

人口と世帯数		総人口	22,727人 (12人増)
11月30日現在	男	10,892人 (10人増)	
	女	11,835人 (2人増)	
住民基本台帳による		出生	12人 転入 51人
		死亡	21人 転出 30人
		世帯数	7,602世帯 (14世帯増)

ぜんい

ありがとうございました

香典返し

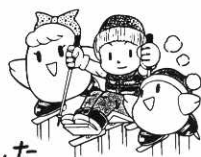
- 柴田 誠一さん（秋田市）から亡叔母チエさん
- 津谷 祐二さん（元 町）から亡母 スエさん
- 薄井 信雄さん（舟 場）から亡父 勝美さん
- 奈良田昭一さん（旭 町）から亡父 直治さん
- 畠山 幸三さん（脇 神）から亡母 イソさん
- 長岐 四郎さん（南鷹巣）から亡姉 ミヤさん
- 高坂 直幸さん（相 善）から亡父 林三さん
- 佐藤 倫樹さん（元 町）から亡祖母タカさん
- 畠山 東さん（藤 株）から亡母 秀さん

赤い羽根
共同募金

みなさまのご協力で集まりました

679万1714円

ありがとうございます



おしらせ

秋田県物品供給業者登録資格
審査の申請の受付を開始します

- 対象者 県が発注する物品の購入等に際し行う指名競争入札に参加を希望する営業者
- 受付期間 平成11年1月5日（火）～平成11年2月1日（月）
- 申請書の交付及び受付場所 各地方部県民生活室（県総合庁舎内）
- ◎お問い合わせ先 県出納局管財課
☎018-860-2739又は各地方部県民生活室

おしらせ

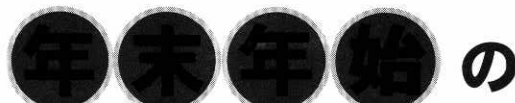
(電話) 法律相談なんでも110番

- 開催日時 平成10年12月18日（金）午前10時～午後3時
- 電話番号 ☎018-867-2792
- 受付内容 法律問題に関する相談全般（交通事故、不動産登記・所有権、離婚、損害賠償、多重債務等）

税の納期限

固定資産税第4期

12月25日まで



犯罪及び事故防止運動

12月15日（火）～1月3日（日）

鷹巣警察署・鷹巣町防犯協会

年金だより

～★国民年金保険料の税法上の控除について～

国民年金の保険料は、所得税法上、社会保険料控除の対象となっておりますので、平成10年1月から12月までの間に納めた保険料は民間の生命保険料や個人年金と違い全額が所得額から控除されます。本人分はもちろんのこと家族の分として納めた保険料も対象となりますので、年末調整や確定申告の際は忘れずに申告しましょう。

なお、対象となるのは

- 毎月の納めた保険料
- 前納として一括で納めた保険料
- 未納期間を納めた保険料
- 免除期間を納めた保険料

56号



☆平成10年分「公的年金等の源泉徴収票」（ハガキ）が送付されたら...

毎年1月末頃になると、「公的年金等の源泉徴収票」が送付されてきます。源泉徴収票に記載されている事項は、その年の1年間に受け取った年金の総額、源泉徴収税額、及び控除の内容等です。申告の際、忘れずに持参してください。

（障害年金や遺族年金は非課税となります。）

慶弔だより

11月16日～30日まで届出分・敬称略



お誕生おめでとう
ございます

- | |
|-----------------------|
| 成田 侑加 (拓也香) 長女 前野 |
| 小林健太郎 (武史美代子) 長男 糠沢 |
| 小川原友美 (宏美スナ) 二女 南鷹巣 |
| 沢田 圭佑 (務宏子) 長男 前野 |
| 藤田奈菜花 (豊加奈子) 長女 内幸町 |
| 松浦 友馬 (隆幸小百合) 長男 新舟見町 |



お二人の前途を
祝福します

- | |
|---------------|
| 庄 司 和 人 藤 株 |
| 鳥 井 美穂子 大 館 市 |
| 野 中 仁 史 舟 見 町 |
| 加 藤 真由子 秋 田 市 |
| 西 根 貴 幸 深 関 |
| 花 田 恵 田 代 町 |
| 米 沢 隆 糠 沢 |
| 藤 島 香 織 合 川 町 |

おくやみ申し上げます

- | |
|---------------------|
| 佐藤 タカ (89歳) 元 町 |
| 奈良田直治 (85歳) 旭 町 |
| 畠山 イソ (91歳) 脇 神 |
| 成田 金男 (67歳) 今 泉 |
| 畠山 博樹 (45歳) 向 黒 沢 |
| 薄井 勝美 (68歳) 舟 場 |
| 田村 眞逸 (71歳) 南 鷹 巣 |
| 高坂 林三 (87歳) 相 善 町 |
| 堀部 トメ (92歳) 南 鷹 巣 |
| 武藤マツ工 (89歳) 坊 沢 上 町 |



のことば



11月29日、鷹巣町文化祭の協賛行事となる「たかのす讃歌」の発表会と音楽祭が、たかのす風土館で行われました。

平成3年11月に初演されて以来、今年で6回目となる「たかのす讃歌」には、町内の合唱グループのほか一般から募集した方々もたくさん参加して、管楽器やピアノのアンサンブル、綴子上町太鼓保存会の笛や太鼓の演奏のもと、約100人のみなさんによるすばらしいステージが繰り広げられました。

ふるさと鷹巣の自然や生活を、スケール大きく高らかに歌いあげた「たかのす讃歌」、演奏する人たちのふるさとを想う気持ち会場にも伝わってくるようでした。来年はこの感動の輪をもっと大きく広げることができたら…と思いました。

製造事業所の皆さまへ

12月31日現在で、次の調査が同時に行われます。

平成10年工業統計調査 平成10年石油等消費構造統計調査



年末から年始にかけて調査員がお伺いします。

なお、調査票に記入していただいた内容については、統計法に基づき秘密が厳守されますので正確な記入にご協力ください。

◎お問い合わせ
鷹巣町役場 総務課文書統計係 ☎62-1111内線223

N響

メンバーによる
New Year Concert



ニューイヤーコンサート



金田 幸男 (1st Violin)



酒井 敏彦 (2nd Violin)



小野 聡 (Viola)



藤森 亮一 (Cello)



加藤 明久 (Clarinet)



梅村 祐子 (Piano)

1999 1月9日(土) PM 6:00開場 (PM 6:30開演)

たかのす風土館ファルコンホール

- 主催** 鷹巣町教育委員会
- 入場料金** 大人 前売2,000円 高校生以下 前売1,000円(全席自由)
※当日券は各500円増し(各税込)。前売完売の場合は、当日券はありません。
- プレイガイド** 鷹巣町中央公民館、タカハシ楽器、日活書店、北秋協販、おもちゃのきむら、小塚商店、たかのす風土館、浜辺の歌音楽館、大館市民文化会館
- 前売開始日** 平成10年12月5日(土)より上記プレイガイドで好評発売中
- ◎お問い合わせ たかのす風土館 ☎62-3311